KIKOREL
キコレル

保険代理店向け

面談の記録を、確認できる証跡へ。

録音した面談を、自社PCで文字起こし・報告書に。

改正保険業法を踏まえた募集管理と、お客様へのフォローを支援します。



手作業を減らす

録音をもとに文字起こし。
報告書への転記や清書の
手間を減らします。

自社PCで保管

原音・文字起こし・報告書を
指定した保存先で保管し、
必要なときに確認できます。

お客様へ共有

報告書からお渡し用の
面談メモを作成し、内容を
確認してPDFにできます。

iPhone・iPad・Android ＋ Mac・Windows Hub

導入の流れをPR動画で見る › kikorel.net/#agency-video

説明した内容と判断の経緯を残す。

お客様の意向、提案した理由、確認した経緯まで、あとからたどれる記録に。

2026年6月1日施行の改正保険業法

特定大規模乗合保険募集人などに対する体制整備義務が強化されました。
自社に適用される法令・監督指針や所属保険会社の規程を確認し、
記録する項目、確認の担当者、保管方法を決めておくことが大切です。

出典 金融庁「令和７年改正保険業法（１年以内施行）」に係る公表資料 ›

面談後の記録づくりは、こう変わります

工程	手作業で起きがちなこと	KIKORELでできること
作成	メモを清書し、報告書に転記	**録音から文字起こしと報告書を作成**
確認	説明の言い回しを記憶で確認	**原音と報告書を同じ案件で照合**
保管	音声・メモ・報告書を探して照合	**指定した自社PCの保存先で管理**

記録から確認できること

お客様の意向

何を重視されたか
背景と優先順位

説明した内容

何をお伝えしたか
質問と確認事項

提案の理由

なぜ提案したか
比較・推奨の根拠

AIが整理した項目は、担当者が原音・資料と照らし合わせて確認します。

面談を記録し、登録済みHubへ。

iPhone・iPad・Androidで、面談情報と録音を残せます。

iPhone 面談情報



お客様や面談方法を確認します。

Android 録音画面



録音を開始する画面（初期設定前の例）。

画面は架空データによる表示例。一部を抜粋しています。

1 録音の前に、面談情報と同意を確認

対象のお客様と面談内容を確認し、録音について説明して同意を得ます。

2 録音を終了し、送信状態を確認

設定したHubへ録音を暗号化して自動送信できます。Hubを起動し、
端末の履歴で送信先と送信状態を確認します。

録音ファイルの取り込み

同意を確認したうえで、対応する通話・Zoomの保存済み音声を取り込めます。

録音できない面談の事後メモ

対応する端末から、面談後に説明内容などを事後メモとして残せます。

自動で作成し、人が確かめる。

Mac・WindowsのHubで、録音の受信から報告書の作成・確認まで。

文字起こし・報告書の処理状況



受信・文字起こし・報告書作成の状況をHubで確認します。

保険面談記録 証跡報告書



画面は架空データによる表示例。一部を抜粋しています。

担当者

お客様の意向や説明を
原音・資料と照合。

再確認

不足項目を補い、
報告書の版を確認。

募集管理責任者

代理店の運用に沿って
内容を確認・承認。

単独利用では、対応するアプリと設定で報告書の本人確認もできます。

別フォルダや外付けドライブへ。

録音原本・文字起こし・報告書を、自社で指定した保存先に保管します。

PC内の別フォルダ

社内で管理する専用フォルダに。

外付けHDD・SSD

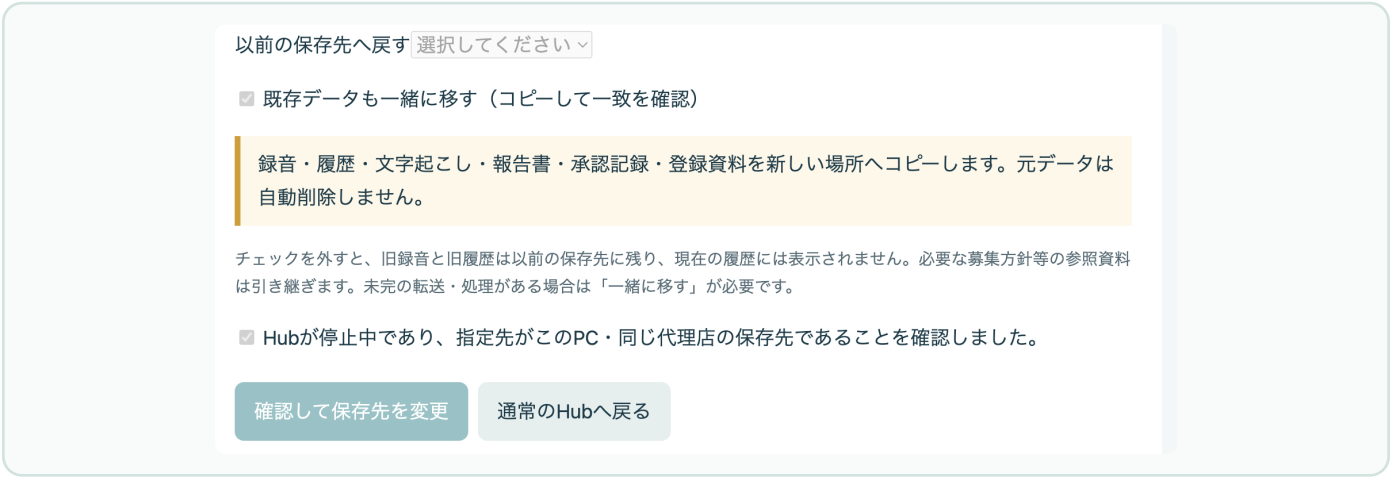
利用時に接続するドライブに。

1 Hubで保存先設定を開く

録音転送や処理の完了を確認し、受信を停止して新しい親フォルダを選びます。

2 過去の記録もコピーするか選ぶ

既存データも一緒に移す場合は、録音・履歴・報告書などをコピーして照合します。
コピーしない場合、過去の記録は元の保存先に残り、今後の録音から切り替わります。



Hubの保存先設定から、既存データのコピーを選ぶ（画面抜粋）。

3 Hubを再開し、記録を読めることを確認

再起動後の保存先を確認し、移行した原音・履歴・報告書を開きます。
外付けドライブを選んだときは、毎回接続してからHubを起動します。

元データは自動削除されません。確認が終わるまで元データと控えを保管します。

保存先の変更・既存データのコピー手順を見る ›

面談後に、お客様へ渡せるPDF。

報告書をもとに、説明の要点や次の予定をお客様が読み返せる形に整えます。

報告書を開く

「お客様用の
面談メモ」を選択。

内容を編集

話したこと・決まったこと・
次の予定を整理。

PDFを保存

宛名と内容を確認し、
「PDFを保存」。

Hubのお渡し前の確認



宛名と本文を確認し、
下部のチェックを入れて保存します。

お客様向けPDFの紙面



お客様にお伝えする要点と
次回の予定がひと目で分かります。

画面は架空データによる表示例。一部を抜粋しています。

お渡し前に確認すること

面談日・宛名・本文を読み返し、メールなどの宛先と添付するPDFを確かめます。

iPhone・iPad・Androidから共有。

面談履歴で対象の報告書を開き、お客様用の面談メモを編集します。

iPhone



「お渡しするPDFの確認」で
内容を読み返し、下部の
「PDFを共有」を押します。

iPad



中央に開く確認画面で
PDFを読み返し、
「PDFを共有」を押します。

Android



編集した内容を確認し、
「確認してPDFをダウンロードに
保存」を押します。

画面は架空データによる表示例。一部を抜粋しています。

保存したPDFを共有する

Androidでは保存後に「PDFを共有」。後から添付する場合は、
「ダウンロード」で面談日と識別記号を保存名と照合します。
iPhone・iPadでは共有先を選び、必要に応じて「ファイルに保存」もできます。

端末ごとの詳しい操作を見る ›

自社の運用で、14日間試す。

接続、録音、報告書の確認、お客様用PDFの保存まで試せます。

14日間無料トライアル

お申し込み時にカードを登録。
Hub利用開始コードの初回発行から14日間無料です。

無料期間の終了前にメールでお知らせします。
期間内にWebで解約すれば、月額料金はかかりません。
期間内に解約しない場合は、有料プランへ自動で移行します。

お申し込み

無料トライアルを申し込む ›

自社の環境で、ここまで確認

1 **Hubと端末を接続**
Mac・WindowsにHubを用意し、対応する端末アプリを登録します。

2 **架空の面談で試験録音**
受信から文字起こし、報告書が自社の保存先にそろうところまで確認します。

3 **確認・承認と共有を試す**
原音との照合、承認の担当、面談メモのお渡し前の確認を試します。

導入・操作マニュアル ›
kikorel.net/guide/

チャットボット・お問い合わせフォーム ›
kikorel.net/support/

対応環境と各機能の利用条件は、公式サイトの導入ガイドをご確認ください。